2023年度 06

マインドマップは優先順位で思い出すことは難しいけど、複数の事柄を記憶しておくには良い方法だと思った。 ですね!

「なぜ地球は球だと分かるのか？」についての科学のABCで、それぞれの疑問の検証を自分で考えてみたが、全く思いつけなかった。自分の頭の硬さを身に染みて感じ、それと同時にエラトステネスをはじめとした学者たちは固定概念にとらわれない自由な発想、視点を持っていると感じた。自分が「自由な

本当にすごいです。

アインシュタインのような発想に至ったこともなければ、「もし1000年生きられたら」のような思考になったこともない。自分の思考が思っていたよりも固かったことを実感した。素敵な発想やアイデアはやわらかい脳でしか思い浮かばないと感じたので、少しずつトレーニングしようと思えた。

あのような過酷な世界で六面全てに人が居住できた場合、各地を結ぶ交通インフラが作れるのか？作れるとすれば地下鉄か？ほかの手段か？そのような事を考えたくなった。

ぜひ検討してください!

常識を疑うことは、とてもむずかしいと感じるけれど、何か1つでもきっかけがあると、考えやすくなると思う。

例えば、今「このシャーペンはなぜ紙に書けるのだろう」と思いつくと、「なぜ消しゴムで消えるのだろう」と芋づる式に浮んでくる。

このような思考を忘れずに生活していきたい。

Good!! いいですね!

授業の中でホッケスとロックの自然状態の話が出てきましたが、政治学基礎の授業でもその部分を習っていたのでとても印象に残っていました。どちらの授業でも扱っている文章は一緒なのに授業の内容は全然違ってとても面白かったです。突拍子もない発想…確かにあまり考えたことありませんでした。突拍子もないことをバカバカしいと捨ててしまうのではなくあえて考えてみるということに意味があると思いました。

Good!

ぜひ! 自由に考えよう!

地球のような部分と月のような部分があることに驚いた。立方体の地球を想像上でつくりあげるのは大変そうで、「それは不可能だな」と、想像することをすぐ諦めてしまいそうです。ですが、科学的にどうなるのか向きあって考えてつくられていてすごいなと思いました。地球が丸いということは、井戸や富士山などが

大変でした!

当に鏡に映れそうだなと思いました。私は青森から来ましたが富士山が一番高いと言われているにも関わらずなぜ見えないんだろうと思っていたので今日の講義を聞いて理解したのと共に、意外と少しの範囲しか見えていなくてびっくりしました。

Good!

ですね!

停止するという説明があった。これを聞いた際、球体の地球でわれわれが静止していられる理由について考えたところ、球体だからこそ、接点(接線)に対して垂直に重力がかかっているからではないかという結論に達し、腑に落ちた。それと同時に、もしも地球が球体でなかったら、という恐ろしさも感じた。

Good! そう通りです!

出前授業をすると、「球で良かった」という反応が多いです。

地球が立方体だったらどうなるのか？角っこに人は立てるのか？と、高校生の時思っていて、今日、立方体地球の動画を見ることができてなんだかとてもスッキリした。立方体の角っこでは重力の向きによってすべり落ちてしまうのが、実際そこに居たらとても怖いだろうなと思った。どんなに地球が立方体であっても、大気や海は今の地球のように球体の形に戻るのが、重力の影響の大きさに改めて気づいた。Youtubeの「バイエンス」というチャンネルが、とてもざんしんなサイエンスに関する動画をあげていて、おもしろいので見てみてください。

ええっ!! あらかじめ考えたことがあったなんて!!

おもしろいですね! 少し見てみました